

体験活動参加型＋講演会形＋在宅取組型（小学校）

学校名	揖斐川町立 北方小学校
実施日	平成28年5月～平成29年1月
会場	各家庭
参加人数	96人
学習課題（分野）	子どもの健康（食育・生活習慣）
運営者の願い	「栄養バランスの偏り」「睡眠時間の不足」等、子どもたちの食や生活習慣に関わる課題は多い。専門家からのレクチャーや各家庭の取組の交流により、子どもたちの健康を守り育ていくための活動を計画し、PTA母親委員会が中心となって取り組むこととした。



学習の内容

<「親子で挑戦 健康づくり！」アンケート>

○各家庭で行っている健康づくりについてのアンケートを実施。

- ・アンケート項目・・・「家庭で健康について取り組んでいることはありますか？
また、どのように取り組んでいますか？」
（食について、運動について、生活について）
「家族で挑戦してみたい健康づくりは何ですか？」
- ・アンケート結果をまとめて配付。

（アンケートの回答より）

- ・ソースやドレッシングを手作りにしている。
- ・畑で育てた野菜を子どもたちが収穫し、料理の手伝いをするようにしている。
- ・お風呂上がりに親子でストレッチをしている。
- ・登校1時間前に起床するようにしている。

<親子でクッキング 「バターづくりと牛乳のお話」>

○夏休みに町内の牛乳製造販売業者の方を講師に迎え、親子でバターづくりをして試食した後、牛乳のもつ栄養や製造方法等についての講演会を実施。

（参加者の声）

- ・バターづくりは、ほとんどの子どもたちが初めての体験で、額に汗して一生懸命生クリームの入った容器を振る姿が印象的だった。
- ・牛乳のお話では、牛の体のしくみから牛乳がどのようにできるのかスライドや写真などで分かりやすく説明され、よく分かった。

<親子給食・食育の授業>

○PTA授業参観日に1年生で親子給食を実施

- ・親子給食を行った後、授業参観で担任と栄養教諭とのチームティーチングによる食育の授業を行い、学級懇談会の中で食についての話し合いを実施。

（参加者の声）

- ・家では食べるのが遅くてヤキモキさせられていたけれど給食は集中してちゃんと食べているわが子を見て「偉い！」と思った。
- ・行事食や季節感のある食事は子どもたちも大好き。めんどくさがらずに家での食事に取り入れよう。

<クッキングマイスター>

○「めざせ！北方クッキングマイスター ～自信をつけてひとりだちする・安心しておくりだす日のために～」と銘打って、親子で食事づくりなどに取り組む中で、子どもに食事の準備・片づけや調理についての経験をさせ、技能を身に付けさせていく取組を実施。

（実施後の児童のコメント）

- ・ホットケーキが作れてうれしかった。次はリンゴの皮むきがしたいです。

（保護者のコメント）

- ・うっすらキツネ色のおいしいホットケーキができました。ひっくり返すのもうまくいきましたね。



在宅の取組として、子どもの健康についてのアンケートを実施し、回答についてまとめたものを発行した。親子で一緒に取り組んでいることなど、それぞれの家庭で行っていくことを紹介し合うことができ、たいへん好評だった。



魅力的な体験と専門家による講演会をつないで行い、親子でコミュニケーションをとりながら楽しく学ぶことができた。



親子給食の後、栄養教諭からの話を聞き、好き嫌いをしないで食べることの大切さを確認したことにより、学級懇談会で実りある話し合いができた。



「食事の前後でテーブルを拭くことができる」（10級）から「肉じゃが、ハンバーグをつくることができる」（初段）まで、38項目を設定し、親子で目標の級を決めて実施した。親子でかわり合いながら楽しく取り組むことができた。